

# 第5回疫学セミナー

## NEJM掲載の疫学論文にみる最新の研究状況の解説

開催日時: 2022年7月30日(土) 13:00—14:10

開催形式: Zoomセミナー

ライブ配信とオンデマンド視聴(セミナー後28日間)

講師: 坪野吉孝(東北大学大学院客員教授)(略歴は裏面)

参加費:

私費参加: 2,000円

公費参加(研究費・経費等): 10,000円

申込み: 右の申込用QRコードを読み取り、お申込みください  
または下記URLよりお申込みサイトに接続ください

<https://onl.la/jF3uLKS>

【お申込用QRコード】



申込み締切: 2022年7月29日(金) 17:00

その他:

- ・申込手続き時と当日のチャットなどで質問をお受けします
- ・Zoom画像の録画や音声の録音は控えてください
- ・領収書は支払い完了後に送信されるメールよりダウンロードいただけます
- ・参加証明書はセミナー後に送信されるメールより、ダウンロードいただけます

事務局・問合せ:

〒112-0005 東京都文京区水道 2-1-1

株式会社勁草書房 コミュニケーション事業部 内

E-mail: [epi-seminar@keiso-comm.com](mailto:epi-seminar@keiso-comm.com)

Web: <https://www.keiso-comm.com/epi-seminar-5/>

## 疫学 EPIDEMIOLOGY

新型コロナ論文で学ぶ基礎と応用  
Basics and Case Studies  
from the NEJM Covid-19 Articles

Yoshitaka Tsubono  
坪野吉孝

勁草書房

基本用語から最先端技法まで網羅!

世界を代表する医学専門誌に掲載された  
新型コロナ論文を読み解きながら、  
疫学の考え方を非医療者も理解できるようわかりやすく解説。  
データと論理と知性の力によって無数の人々の生命を救う、  
疫学の成果と課題を知るために。

keiso shobo

## 第5回疫学セミナー

# NEJM掲載の疫学論文にみる最新の研究状況の解説

ごあいさつ

第5回では、前回に引き続き、世界でもっともインパクトの高い医学専門誌New England Journal of Medicine(NEJM)に掲載された、新型コロナ以外の疫学論文をとりあげ、最新の研究状況を解説します。

今回紹介するのは、「小児期の肥満・高血圧・脂質異常などの危険因子により、成人期の心筋梗塞や脳卒中などのリスクが高くなる」ことを示した前向きコホート研究の論文です。NEJM2022年5月19日号に掲載されました。

小児期の危険因子と成人期の病気との関連という、一見シンプルな問題を調べるために、研究者がどのような努力をしたか。この研究がNEJMに掲載された理由はどこにあるのか。

セミナーでは、これらの点について、わかりやすく解説します。

またセミナーでは、上記論文以外にも、私がさいきん読んだ論文のなかで特に注目した研究についても紹介し、最新の動向を解説します。

みなさまのご参加をお待ちしています。

坪野吉孝(セミナー講師)

### 講師略歴

1989年東北大学医学部卒業。国立がん研究センター、ハーバード大学公衆衛生大学院などを経て、2004年東北大学大学院教授(医学系研究科臨床疫学分野・法学研究科公共政策大学院)。2011年より精神科臨床医。現在、東北大学大学院客員教授(医・歯・法)・早稲田大学大学院客員教授(政治学)・国立がん研究センター客員研究員(予防研究部)。筆頭著者の論文としてNEJM、JAMAなど。NEJM日本国内版監修。

Twitter: @epidemia\_jp

